

23 広中支調交第6号
2024年2月22日

日本郵便株式会社 広島中央郵便局
局長 長瀬 欣也 殿

郵政産業労働者ユニオン広島中央支部
支部長 永瀬 智之

広島西郵便局郵便部の特殊室移動に関する要求書

2024年に入り、広島西郵便局郵便部の特殊室が1階から2階に移動となりました。郵便部関係社員は、仕事の効率性の多大なる低下を懸念し、2023年11月頃から断固反対の意向を示してきましたが、会社側は頑なに拒否、1月下旬に移動を強行し今日に至ります。

現在の2階特殊室は、以前の1階のように冷暖房や粉じんの対策が全くされておらず、2月の寒さの中でも高温であり、また埃も舞う悲惨な状況です。長時間この中で働く社員は、いつ病気を発症してもおかしくない危険な状況であることは間違いありません。このため少しでもこの悪条件を解消すべく、特殊室の扉を開けた状態での作業を試みましたが、会社側から注意を受け、現在締め切った状態で作業を続けており、会社に対する不信感は募るばかりです。

職場環境を整えることは、会社側が業務を円滑に進める上で大前提の責務であり、また社員の安全健康手続上大変重要な部分です。郵政産業労働者ユニオン広島中央支部西分会は、業務の正常運行を確保するため、以下の通り要求しますので、早急に誠意ある回答を求めます。

記

- 1、特殊室を1階から2階へ移動した根拠・目的を明らかにすること。
- 2、特殊室が1階から2階に移動された現在、郵便部にとってのプラス点・マイナス点を明らかにすること。
- 3、特殊室の扉を開けた状態で作業をしていた期間雇用社員について、その後ある課長代理が、「対話の上雇止めする」との発言を、本人ではなく別の社員にしたようだが、事実であればパワハラであり大問題である。早急に事実確認をすること。
- 4、上記「3」の発言が事実ならば、即刻撤回し、当該社員に謝罪すること。
- 5、早急に現在の特殊室を1階に戻すか、やむを得ずそのまま2階にするならば、特殊室専用の冷暖房機と除塵機を共に設置すること。

以上